

# 持続的な発展に向けた 空港業務に係る取組事例集

令和7年4月  
国土交通省航空局  
航空ネットワーク企画課

# 持続的な発展に向けた空港業務に係る取組事例集

## 趣旨

**グランドハンドリング**（以下「グラハン」という。）や**保安検査をはじめとする空港業務**については、コロナの影響等により、過去にない規模で航空需要が激減する状況が続いた結果、**採用抑制や離職者の増加等が余儀なくされました。**

このような、業界を取り巻く環境の大きな変化に対しては、空港業務会社、地方自治体、空港会社等の**地域の関係者が総力を挙げて取り組むことが不可欠**であることから、空港毎にワーキンググループを設置し、地方空港も含め、関係者一丸となって人材確保・育成、業務効率化等に取り組んできたところです。さらに、空港業務の持続的な発展に向け、学識経験者や関係業界による「**持続的な発展に向けた空港業務のあり方検討会**」を設置し、取り組むべき施策の方向性についてご議論いただき、「**空港業務の持続的な発展に向けたビジョン**」の**中間とりまとめを公表**したところです。

今後は、これらを踏まえ、官民の関係者が総力を挙げて具体的な取組を進めていくことにより、空港業務をとりまく構造的課題の解決等を図っていくことが重要ではありますが、他方、**小さなことでも各空港関係者ができるところから取り組んでいくことも望まれます。**

空港業務を持続可能なものにしていくためには、地方自治体を含む官民の関係者が連携して取り組む必要があることから、**全国の空港関係者における取組状況を「参考事例集」としてとりまとめ、他の空港関係者の参考となるよう情報提供**させていただくこととしました。

## 概要

**名称**：持続的な発展に向けた空港業務に係る取組事例

**目的**：各空港関係者が、空港業務を持続可能なものにしていくための取組みを検討・実施する際に、参考となるよう作成

**対象**：空港WGを中心とした空港業務に関係する者

（例）空港管理者、空港運営権者、地方自治体、航空・空港関係事業者

### 6つの視点に関連した取組事例

視点1	働き方
視点2	需要変動への対応
視点3	多様な人材受入
視点4	イノベーション
視点5	視点1～4を踏まえた上での空港毎の対応
視点6	官民の関係者の連携

# 1. 空港業務会社

# 従業員通勤バス導入(新千歳空港)

## 事業概要

- 主体
  - 株式会社キャスト
- 名称
  - 従業員通勤バスの運用
- 内容
  - ・ 通勤時間の短縮及び通勤時(特に深夜時間帯)における女性社員の安全性確保のため、社員寮と空港を結ぶ通勤バスの運用を開始
  - ・ 午後の時間帯は千歳駅近くのスーパー等に寄れるよう千歳駅経由便も運行し、利便性向上も実現
- 導入の背景
  - ・ 空港の駐車場不足
  - ・ 公共交通機関を利用する場合、シフトの関係で夜間の徒歩移動が必要になり、安全性の確保が必要
- 実績 (波及効果)
  - ・ 通勤時間の短縮及び安全性向上
  - ・ 空港駐車場利用希望者の抑制



### 【参考情報】

関連URL： (株)キャストHP <http://www.cast-jpn.jp/>

担当部署・連絡先： 管理本部 総務・経理グループ 0123-46-5472

# インターンシップ受入拡大(静岡空港等)

## 事業概要

- 主体  
株式会社エスエーエス
- 名称  
人材確保・雇用定着
- 内容
  - ・ インターンシップの積極的な受入  
→ 専門学校生・大学生のインターンシップ受入を増加

- 導入の背景  
雇用の定着に向け、賃金のベースアップを含めた労働条件の向上を図るとともに、インターンシップを体験させることでやりがいを感じてもらう



(インターンシップの受入)



### 【参考情報】

関連URL：<https://www.sas-web.jp>

担当部署・連絡先：(株)エスエーエス 総務部総務課 ・0548-29-2850

## 事業概要

### ○ 主体

ANA新千歳空港株式会社

### ○ 名称

2023年度CTSプロフェッショナルスキルコンテスト

### ○ 内容

ANA主催の空港カスタマーサービススキルコンテストへの出場に向け、自社の代表となる出場者を選考するべく、独自のコンテストを開催。

現場から選ばれた9名が日頃磨いた接客スキルを競う場になったと共に、参加者および観覧者の知識・技量の向上に加え、キャリアデザインの一助にもなり、エンゲージメントの高まりとリテンション対応へも寄与。

### ○ 実績 (波及効果)

今回CTSで選ばれたメンバー1名は、ANA空港カスタマーサービススキルコンテストにてグランプリを獲得しており、ANAグループ内の全国1位となったことで、他部門を含めた全社的なモチベーションアップとなった。他、メディア(新聞)への掲載により、空港業務のPRに繋がった。



#### 【参考情報】

関連URL: [https://www.anahd.co.jp/ana\\_news/2023/12/21/20231221.html](https://www.anahd.co.jp/ana_news/2023/12/21/20231221.html)

## 事業概要

### ○ 主体

全日本空輸株式会社

### ○ 名称

グラハンコンテスト～PUSH BACK編

### ○ 内容

機体をPUSH BACKさせる技術をダミー機材を使用して競う場を設定。

A N Aの米子、神戸、関西、福岡、鳥取、石見の6空港から選出されたスキラーが参加。

技術を競うとともに、各空港から選出されたメンバー同士の交流の場となり、自身の仕事のモチベーションの向上とやりがいに繋げることを目的とした。

### ○ 導入の背景

コロナ禍で運航便が少ない状況で地道にスキル維持を行ってきているハンドラーに少しでも努力がみえる形に出来るよう開催をした。

### ○ 実績（波及効果）

地元メディアでも大きく取り上げられ反響が多くあった。



#### 【参考情報】

関連URL：該当なし

担当部署・連絡先：全日本空輸(株)米子空港所 0859-45-0823

## 事業概要

- 主体  
国際空港上屋株式会社
- 名称  
地域貢献
- 内容  
認知度向上を目的とした地元での各種イベントへの参画

- 導入の背景  
企業も社会の一員であることを念頭に、地元のイベントへ参画することで、地域の活性化・地域貢献へ寄与したい。
- 実績(波及効果)
  - ・ 業界の魅力発信
  - ・ 社員のコミュニケーション向上

航空科学博物館でのイベント  
参画「航空物流のおはなし」



地元イベントへの参画  
(会場設営のお手伝い)



少年野球大会のスポンサー  
として同大会を支援



### 【参考情報】

予算額:

関連URL: <https://www.iactcgo.co.jp/>

担当部署・連絡先: 国際空港上屋株式会社 総務部 tel 0476-33-7801

# 採用活動の強化(羽田空港)

## 事業概要

- 主体  
マイナミ空港サービス株式会社
- 名称  
採用活動の強化
- 内容
  - ・専門学校内での航空機給油作業説明会開催
  - ・専門学校生・大学生対象の職場見学会開催
  - ・女性社員の採用強化

- 導入の背景
  - ・コロナ後の人員不足への対応
- 実績（波及効果）
  - ・女性社員採用：2020年～2023年 6名
  - ・航空機給油説明会：147名参加
  - ・職場見学：60名参加



### 【参考情報】

関連URL：<https://www.mainami-ks.co.jp/>

担当部署・連絡先：総務部 TEL：03-3796-6632

## 事業概要

- 主体  
広電エアサポート株式会社
- 名称  
人材確保・定着率向上
- 内容
  - ・健康経営の推進（健康経営優良法人の認定）
  - ・ベースアップ（R5 5.07%、R6 6.27%）
  - ・採用の拡大（高校生の採用再開）
  - ・定年延長（60歳→65歳）
  - ・社員紹介制度導入
  - ・住宅補助、通勤手当の増額
  - ・人間ドック補助制度
- 導入の背景  
深刻な人員不足、大量退職への対応  
定着率向上への施策
- 実績（波及効果）  
現在取り組み中。



## 【参考情報】

予算額：

関連URL：<https://has-hij.co.jp/>

担当部署・連絡先：広電エアサポート株式会社 総務部 082-249-2491

# 経験者採用優遇制度等(鹿児島空港)

## 事業概要

- 主体
  - 南国交通株式会社
- 名称
  - 空港従事者の要員確保対策
- 内容
  - ・ 他社からの出向・応援体制確立
    - 空港会社から出向受入、航空会社の人員派遣
  - ・ ジョブリターン
    - 退職時の基本給を適用・試用期間なし  
(R 5.4月以降)
  - ・ ジョブリターン(短時間労働者)
    - O G採用(R 5.4月以降)
  - ・ 経験者採用優遇制度
    - 業務経験を有する者の試用期間を短縮
  - ・ 就職支度金の支給
    - 1年以上の勤務を条件に20万円を支給  
(R 5.4月以降)

## ○ 導入背景

航空需要の回復に向け、コロナ禍の影響で減少した要員の確保が必須であったが、鹿児島県における生産人口の減少幅が大きいことに加え、職場の空港アクセスが不便という立地特性を有することから、人手の確保が困難

## ○ 実績(波及効果)

- ・ 出向受入 2名
  - ・ 新規採用(経験者含) 4名
  - ・ ジョブリターン 8名
- 計 12名(R5.1~6月現在)



### 【参考情報】

関連URL：<https://nangoku-kotsu.com/recruit/air/>

担当部署・連絡先：南国交通株式会社 人事労務部・099-255-2147

## 事業概要

### ○ 主体

南国交通株式会社

### ○ 名称

空港従事者の離職防止対策

### ○ 内容

#### ・ 賃金の改定

→初任給(基本額)、役付(管理職)手当、賞与の増額及び空港業務手当の新設(業務資格手当、インストラクター手当等)

#### ・ 女子寮の新設

→空港から徒歩5分圏内にマンションタイプ(42室)を新築

### ○ 導入背景

航空需要の回復に向け、コロナ禍の影響で減少した要員の確保が必須であったが、鹿児島県における生産人口の減少幅が大きいことに加え、職場の空港アクセスが不便という立地特性を有することから、人手の確保が困難

### ○ 実績 (波及効果)

初任給 : 3% / 月 増額

役付手当 : 約7% / 月 増額

空港業務手当 : 約450% / 月 増額

賞与額 : 0.5月 / 年 増額

(R5.4月以降)



#### 【参考情報】

関連URL : <https://nangoku-kotsu.com/recruit/air/>

担当部署・連絡先 : 南国交通株式会社 人事労務部・099-255-2147

## 事業概要

- 主体  
株式会社セノン
- 名称  
従業員の待遇改善  
(社宅の整備、寮費無償化)
- 内容
  - ・一部地方や離島の空港において、社宅を整備し、全国からの採用を進める。  
：令和5年4月より運用開始  
【対象：対馬、福江、岡山、女満別、旭川、秋田、大館能代、松本、美保、広島、福岡】
  - ・一部空港の新規採用者に対し、寮費を6カ月間無償とする。  
：令和5年10月より運用開始  
【対象：女満別、新千歳、成田、羽田、関西、神戸】

## 【参考情報】

関連URL：<https://www.senon.co.jp/>  
担当部署：株式会社セノン運輸安全本部航空部

## ○ 導入の背景

地方空港では都市部と比べて働き手が少なく採用難となっているため、社宅整備により、通勤圏の者や全国からIターン希望者の採用に繋げたい。

また、新規採用者が入寮する際には、引越費用や新生活に費用がかかることから、負担軽減とともに応募者の増加を期待。

## ○ 実績（波及効果）

社宅の整備や寮費無償化により、応募者や採用者数の増加に繋がった。



## 事業概要

- 主体  
西鉄エアサービス株式会社
- 名称  
事業所間での人員支援 (全国10空港所)  
(北九州/福岡/福岡国際/佐賀/熊本/宮崎/成田国際/山口宇部/  
松山/新千歳)
- 内容  
R4年度から航空需要の急速な回復に応じ、地上支援業務における人的リソースを集中的に投入するための空港所間支援スキームを構築している。
- 導入の背景  
コロナ禍による、退職者増に伴う要員不足や運休によるスキルの低下、新入社員の教育に対応するため、全社的な支援体制の構築が急務となった。
- 実績
  - ・2022年度 年度実績 206名
  - ・2023年度 上期実績 119名
- 2023年10月1日時点での支援実施状況
  - ・成田国際空港 5名 (7C/JQ増便のため)  
(福岡、佐賀、宮崎、山口宇部、松山 より)
  - ・松山空港 4名 (7C復便のため)  
(北九州、福岡、山口宇部、新千歳 より)
  - ・福岡空港 1名  
(佐賀 より)
  - ・他社への人材派遣の実施  
新千歳 (キャスト(TG))、熊本 (JAL(CI))

### 【参考情報】

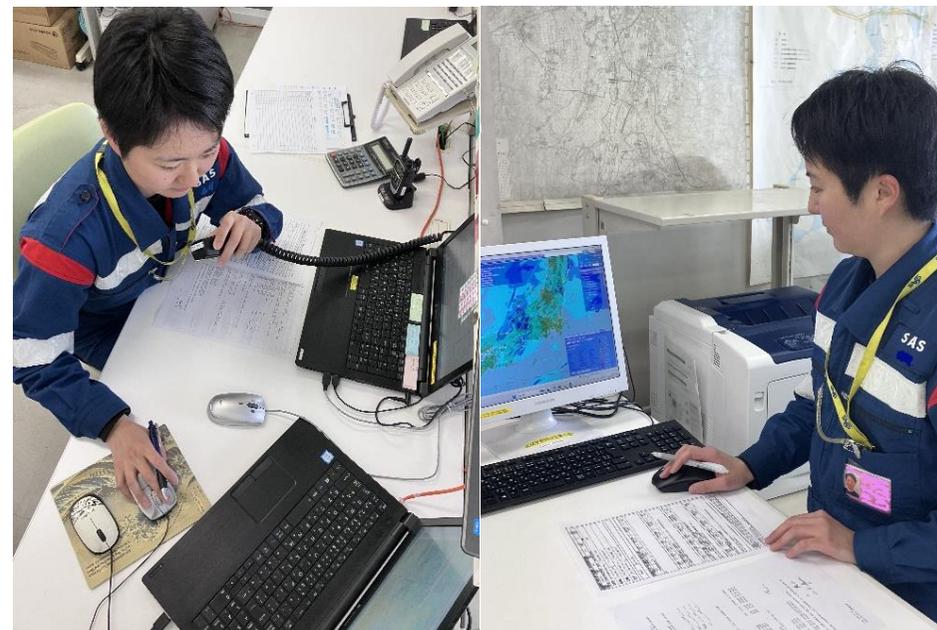
予算額 :

関連URL :

担当部署・連絡先 : 西鉄エアサービス株式会社 経営戦略部 092-260-3057

## 事業概要

- 主体  
株式会社エスエーエス
- 名称  
マルチタスク化の推進
- 内容  
ランプ・旅客担当職員が航務業務を行う、  
旅客担当職員がランプ業務の一部を担う  
など、職務間のマルチタスク化を10年ほど  
前から推進している。
- 導入の背景  
旅客・ランプ・航務・貨物・給油までの5つの  
業務を1社で行うためマルチタスク化の発想  
が定着した。
- 実績（波及効果）  
職員の約1割が2職種以上を行うマルチで  
活躍する人材であり、旅客職員のPAX  
DOOR、PBB操作を含めると約2割になる。



### 【参考情報】

関連URL：<https://www.sas-web.jp>

担当部署・連絡先：(株)エスエーエス 総務部総務課 0548-29-2850

## 事業概要

関係者協議中

- 主体  
関西エアポート(株) (運營業務はパートナー企業に委託予定)
- 名称  
e-GSE共有化事業
- 内容  
e-GSEを特定スポットにオンスタンド配備、共有化と脱炭素化の双方を効果的に図るもの。
- 導入背景及び波及効果



# 退職自衛官の人材確保(成田空港)

R7.4新規

取組事例: 視点2・3・6

## 事業概要

- 主体  
株式会社 J B S
- 名称  
退職予定自衛官向け  
グランドハンドリング業務インターン
- 内容  
定年退職を控えた自衛官にグランドハンドリングの仕事を経験してもらうインターンシップを実施。  
空飛ぶ学び舎ラボにて座学講座を行い、その後空港ランプエリア内にてGSE車両を活用してデモンストレーションを実施。

- 導入の背景  
更なる機能強化に向けた即戦力人材確保のため。
- 実績（波及効果）  
メディアにも取り上げられ、全国各地の自衛官より問い合わせがあった。  
再就職先に航空業界を選ぶきっかけ作りとなった。



座学講座



GSE体験

### 【参考情報】

関連URL : <https://www.jbsgh.com> (JBS HP)

<https://www.soramana.com> (空飛ぶ学び舎ラボ HP)

担当部署・連絡先 : (株) JBS グランドハンドリング事業部 0479-74-3285

# 外国人の登用促進

## 事業概要

- 主体  
JALグランドサービス株式会社
- 名称  
人財リソースの多様化
- 内容  
シェアハウス形式の単身寮やポケットークの配備を行うとともに、各種地域交流イベントへの参加などの取組を実施することで、外国人人財が定着しやすい環境を整備し、特定技能1号等の外国人人財を積極的に登用



- 導入の背景  
コロナ禍の影響による人材不足の深刻化や今後の労働人口減少を考慮し、リソースの多様化を目的
- 実績（波及効果）  
7月1日時点で157名在籍

### 【参考情報】

関連URL：[http://www.jgsgroup.co.jp/?page\\_id=50](http://www.jgsgroup.co.jp/?page_id=50)（JALグランドサービス採用募集HP）

担当部署・連絡先：日本航空 空港業務部（詳細は各社）

# 外国籍人材の積極採用

R7.4新規

## 事業概要

- 主体 西鉄エアサービス株式会社
- 名称 外国籍人材の現地採用  
(インドネシア・台湾・韓国)
- 内容
  - ・海外のコーディネーター会社との協同により海外現地において会社説明会、採用試験を定期的を実施
  - ①技術・人文知識・国際業務(旅客ハンドリング)  
→インドネシア・台湾・韓国
  - ②特定技能 (ランプハンドリング)  
→フィリピン・インドネシア
  - ・松山空港における航空専門学校の留学生就職支援スキームを構築

### ○ 導入の背景

増加するインバウンド対応に伴い、外国籍人材を積極的に採用し、人財確保を図る

### ○ 実績 (波及効果)

#### 入社実績

(現地採用:2023~2025年(予定含む))

#### ①技術・人文知識・国際業務

→インドネシア：19名 台湾：49名  
韓国：21名

#### ②特定技能

→フィリピン：6名 インドネシア：4名



# GSE車両に係る先進技術の導入(関西空港他)

## 事業概要

### ○ 主体

ANAグループ

### ○ 名称

先進技術の導入

### ○ 内容

航空機の貨物室における貨物及び旅客手荷物の積み降ろしを容易にするローラートラックコンベアーや、リモコン操作で航空機のプッシュバックが可能なりモコン式プッシュバック車両の導入



### ○ 導入の背景

作業負荷・工数の軽減、安全性・確実性の向上を目的

### ○ 実績 (波及効果)

- 作業員の負荷軽減

- 資格取得の早期化

→通常の牽引車操縦に必要な資格取得(5,6年)と比較し、リモコン式プッシュバック車両の操作技術は習得が容易であり、若い社員(採用後2年程度)でも資格を取得可能

### ○ 他の支援制度との連携

FAST TRAVEL 推進支援事業費補助金制度の活用 (ローラートラックコンベアー)

#### 【参考情報】

関連URL : ①<https://powerstow.com/rollertrack-conveyor/> ②<https://www.mototok.com/>

③<https://www.anahd.co.jp/group/pr/pdf/20190704-2.pdf>

担当部署・連絡先 : ローラートラックコンベアー ANA関西空港(株) 企画部企画課 072-456-7800 ・③URL内問い合わせ先参照

# 自動追従型車椅子の導入(成田空港)

## 事業概要

- 主体  
全日本空輸株式会社
- 名称  
自動追従型車椅子の導入
- 内容  
成田空港の国際線乗り継ぎ用に、自動で前の車椅子を追従する「自動追従電動車椅子」を導入
- 導入の背景  
旅客ケアスタッフの人材不足、国際線旅客数増加への対応
- 実績（波及効果）  
1名のスタッフで最大3名の旅客ケアが可能（省人化）



### 【参考情報】

関連URL：<https://www.anahd.co.jp/group/pr/pdf/20191009.pdf>

担当部署・連絡先：※上記URL内問い合わせ先を参照

## 事業概要

- 主体  
スカイマーク株式会社
- 名称  
保安検査場改修
- 内容  
保安検査の業務効率化や生産性向上のため、羽田空港T1・G検査場で以下の改修を実施。
  - 検査動線ストレート化と通路幅確保のためのレイアウト変更
  - 手荷物準備・返却スペースの拡張
  - 視認性向上・連携のためのパーテーション撤去



- 導入の背景
  - ・パーテーションによる視認性確保への課題
  - ・保安検査場の混雑による生産性低下
- 実績（波及効果）
  - 1時間あたりの検査数が最大140名→220名
  - 検査台上での手荷物のシームレスな移動・落下の低減
  - 手荷物準備・返却スペース拡張による搭乗旅客の滞留防止
  - 検査場内の視認性向上、検査員の連携強化による検査量の均一な配分



## 【参考情報】

予算額：8,000万

担当部署：空港本部空港安全推進部航空保安課

# 松山空港受傷発生マップ(松山空港)

R7.4新規

取組事例:視点5

## 事業概要

- 主体
  - (株)ANAエアサービス松山
- 名称
  - 松山空港受傷発生マップ (動画Ver)
- 内容
  - 始業ブリーフィング時に当社独自で作成した動画版の「松山空港受傷マップ」の視聴を行い、危険箇所および注意点の再確認を実施する。
- 導入の背景
  - 年末年始多貨客期の期間中において、ランプエリア、貨物エリアでの作業に関わる危険箇所や注意点を事前に振り返り把握しておくことにより、人身事故および不具合の未然防止と安全意識の向上を目的とする。
- 実績 (波及効果)
  - 年末年始における係員の受傷およびGSE等の不具合事象発生はなし。



【動画の表紙】

仕組み:リンクを押下すると動画が再生される

### 【参考情報】

予算額:なし

担当部署・連絡先:(株)ANAエアサービス松山 総務部 企画課 TEL089-972-5679

## 2. 空港会社

# 「ランプハンドリング競技会」の開催(成田空港)

R7.4更新

取組事例:視点1

## 事業概要

### ○ 主体

成田国際空港株式会社  
(東京航空局成田空港事務所)

### ○ 名称

成田国際空港ランプハンドリング競技会

### ○ 内容

成田空港にて業務を行うグラハン会社4社から2名ずつ選手が参加し、2人1組で貨物の降載及び積込技術並びにトーイングトラクターの運転技術を競った。

### ○ 導入の背景

スタッフのモチベーションアップ及び安全意識・スキルの向上、さらには一般へのランプハンドリング業務の認知向上および魅力発信を目的とした。

### ○ 実績(波及効果)

新聞・ケーブルテレビ等による取材の他、YouTubeライブ配信により、広く視聴いただいた。



#### 【参考情報】

予算額：約600万円

関連URL：<https://youtube.com/live/b1ss9lbioEo>

担当部署・連絡先：成田国際空港株式会社エアライン営業部グランドハンドリンググループ (0476-34-5330)

## 「保安検査員コンテスト」の開催(広島空港)

R7.4新規

取組事例:視点1

## 事業概要

- 主体  
広島国際空港株式会社
- 名称  
広島空港保安検査員コンテスト
- 内容  
広島空港において保安検査業務を行っている警備会社2社から5名1組の計9チーム45名が参加し、想定異なる3名の模擬旅客に対する保安検査について実技審査を行った。審査員による評価により、最優秀チームを決定し表彰するもの。
- 導入の背景
  - ①保安検査員のモチベーション向上
  - ②航空保安強化・検査品質の向上
  - ③保安検査業務の認知度向上と人材の定着を目的として開催した。
- 実績（波及効果）  
新聞・テレビ等による取材



## 【参考情報】

担当部署・連絡先：広島国際空港株式会社 運用本部 運用企画部（TEL：0848-86-8172）

## 事業概要

### ○ 主体

広島国際空港(株) 総務人事部 採用センター

### ○ 名称

空港事業者合同入社オリエンテーション

### ○ 内容

年2回開催（前期・後期）

全空港業務事業者の新規採用職員をを対象に、合同入社オリエンテーションを実施した。

空港安全講習や食事、自己紹介など事業者がコミュニケーションできる場を提供し、広島空港で働いているという意識づけと、多くの同期がいるという気づきを与える。

同期入社証である年次の入った記念品を贈呈。

### ○ 導入の背景

会社の異なる同時期に入社した社員を集め、「同期」という関係性をつくり、空港内での対話機会を増やすことで定着率向上へと繋げる。事業者を越えたコミュニケーション創出を目的として実施。

### ○ 実績（波及効果）

参加事業者 8社

参加者数 36名



#### 【参考情報】

予算額：1開催79,000円※記念品・食事・ドリンク代として

関連URL：なし

担当部署・連絡先：広島国際空港株式会社 コーポレート本部 総務人事部

## 事業概要

### ○ 主体

広島国際空港(株) 総務人事部 採用センター

### ○ 名称

広島空港 空港お仕事相談会

### ○ 内容

R5.2に開設したおしごとミュージアム活用した完全予約制の個別お仕事相談を実施。空港合同採用サイト等では応募まで至らない潜在求職者を発掘し、空港職員の仕事紹介や見学など、空港で働くことを具体的に化できるよう、有効応募へと繋げる。



### ○ 導入の背景

地元の求職者にとって、空港での仕事はハードルが高く、且つ求人情報だけでは確認できない内容もあり、応募に躊躇いを感じている方も少なくない。そのため、空港での仕事理解を深め、潜在的な求職者の掘り起こしが目的。

### ○ 実績 (波及効果)

- ・定員27名 (1日3名限定) に対して16名参加し、うち3名採用
- ・参加者からは御礼の電話やメール、空港事業者への選考受験報告など、多くの好評を頂くことがきた。
- ・さらに空港全体における母集団形成にも繋がった。

#### 【参考情報】

予算額：人件費のみ

関連URL：<https://job-gear.net/h/hi/hij/detail.htm?L=BMSDetail&ID=AB1020925952&I=input&type=preview>

担当部署・連絡先：広島国際空港株式会社 コーポレート本部 総務人事部

## 事業概要

### ○ 実施空港

仙台空港、成田空港、羽田空港、中部空港、宮崎空港

### ○ 概要

空港内事業者においては、個社ごとの採用活動では認知度の低さ等により、人が集まりにくい課題を抱えていたが、空港の知名度を活かして空港全体として企業説明会を開催することで、

- ・多くの参加者を呼び込むこと

- ・様々な空港業務との関りを創出すること

ができ、空港全体の人材不足の解消に資する取組として実施されている。



仙台空港



成田空港



中部空港



羽田空港



宮崎空港で働こう!!  
～地方でも「キラリ」と光る空港づくり～

## 宮崎空港 採用合同説明会

2023.7.22(土) 10:00～17:00 参加費無料  
入選通知：当日郵送OK

参加企業 (順不同)  
 ○ 宮崎交通株式会社  
 ○ 宮交ビルマネジメント株式会社  
 ○ 株式会社 JAL スカイ九州  
 ○ 西鉄エアサービス株式会社  
 ○ 宮崎総合警備株式会社  
 ○ 宮崎空港ビル株式会社  
 ○ 宮崎空港商事株式会社

開催場所 宮崎空港3階 各館にて開催  
 ○ 有料待合室「予約室」「窓口」  
 ○ レセプションルーム「民間」  
 ○ ビジネスルーム「民間側」

受付場所 宮崎空港3階 エリエスカレーターとエレベーターを挟んだつぎの通路に係員が居ります。開催場所まで係員の誘導に従ってください。

参加いただける方  
 ○ 2024年3月卒業予定の学生（高校生を含む）  
 ○ 既卒生（卒業後3年以内）  
 ○ 中途採用者  
 ○ 応募資格は別途要ります。

会場特典 1 新卒特待生優待  
 空港飲食店 10%OFF  
 新卒特待生優待に、応募前就労された方に、空港業務で10%の優待（施設利用料）がプレゼント。

会場特典 2 新卒特待生優待  
 空港特待生優待  
 無料  
 最長2泊3日の多泊を優待し、応募前就労された方に、施設利用料10%の優待（施設利用料）がプレゼント。

お問い合わせ  
 M1 宮崎空港ビル株式会社 (0985)51-5111 新しくは就職支援センターまでお問い合わせ  
 TEL: 0985-51-5111

宮崎空港

### 【参考情報】

担当部署・連絡先：仙台国際空港（株）人事・総務グループ TEL: 022-383-4301、飛行場運用グループ TEL: 022-382-4051

成田国際空港（株）エアライン営業部 グランドハンドリングG [TEL:0476-34-4631](tel:0476-34-4631)

羽田空港WG（東京空港事務所） [cab\\_hnd\\_job@gxb.mlit.go.jp](mailto:cab_hnd_job@gxb.mlit.go.jp)

中部国際空港（株）飛行場運用G [TEL:0569-38-7555](tel:0569-38-7555)

宮崎空港ビル（株）合同説明会担当 / 0985-51-5111

# オープンキャンパス(成田空港)

R7.4更新

## 事業概要

### ○ 主体

成田国際航空専門学校・成田国際空港(株)  
 ・スイスポートジャパン(株)・インテックス(株)

### ○ 名称 「そらキャン」

さあ、この春は空港で学ぼう！～@成田空港～  
 さあ、この夏は空港で学ぼう！～@成田空港～

### ○ 内容

- ・ 専門学校が行っているオープンキャンパスを成田空港で開催
- ・ NAAが成田空港の説明や、制限エリア内のバスツアーを実施
- ・ グラハン社にも協力頂き、現場作業見学や、実際に成田空港で働く社員との座談会を実施

### ○ 導入の背景

- ・ 専門学校への入学者数が減少している中、空港としても航空業界への進学者数増加に向け協力をできないか学校と協議を進め、実施
- ・ 空港内見学や実際に空港で働く人の声を届けることで、空港業務の認知・魅力向上を目的

### ○ 実績 (波及効果)

2023年3月：31名参加  
 2023年6月：25名参加  
 2023年10月：38名(外国人留学生)  
 2024年3月：18名参加

本オープンキャンパスを機に、高校生の専門学校への訪問にもつながった



### 【参考情報】

担当部署・連絡先：成田国際空港株式会社 エアライン営業部 グランドハンドリングG TEL:0476-34-5330

R7.4更新

## 事業概要

## ○ 主体

公益財団法人航空科学博物館

成田国際空港株式会社

## ○ 名称

夢へのフライトプラン ～航空学校説明会

## ○ 内容

航空業界を目指す中高生を対象に、航空に特化した専門学校・大学等による学校紹介や個別相談会を実施したが、さらに進学やその先の就職をより具体的にイメージしていただけるよう、普段立ち入ることのできない空港の裏側を回る空港見学バスツアーも同時開催した。

参加学校数：19団体（ブース出展17団体、資料設置のみ2団体）

## ○ 導入の背景

コロナ禍以降航空業界への就職志望者が減少していることを踏まえ、将来航空業界を目指す人材を増やすべく開催した。

## ○ 実績（波及効果）

『夢へのフライトプラン～航空学校説明会』

（主催：航空科学博物館） 参加人数:271組

『空港見学バスツアー』

（主催：成田国際空港株式会社）

参加人数:37組65名（同日2回開催延べ数）



## 【参考情報】

予算額：約40万円（バスツアー部分）

関連URL：<http://www.aeromuseum.or.jp/>（公益財団法人航空科学博物館）

担当部署・連絡先：成田国際空港株式会社エアライン営業部グランドハンドリンググループ（0476-34-5330）

R7.4更新

取組事例: 視点1・5

## 事業概要

### ○ 主体

成田空港活用協議会

成田国際空港株式会社

### ○ 名称

高等学校教員向け空港視察会

### ○ 内容

成田空港の概要説明を行ったのち、バスでランプハンドリング・旅客ハンドリングなどの現場作業見学を行った。その後、航空/空港関連企業との座談会を実施した。



### ○ 導入の背景

高等学校の教員に航空/空港業界の様々な仕事・職について関心を持ち、理解を深めていただき、高校生の航空/空港業界への就業意識の向上につなげるため。

### ○ 実績(波及効果)

【第1回】 2023年8月

参加者: 20校26名

【第2回】 2024年8月

参加者: 23校26名

### 【参考情報】

関連URL: <https://nrt-promo.jimdo.com/> (成田空港活用協議会)

担当部署・連絡先: 成田国際空港株式会社CS・ES推進部ES推進グループ (0476-34-5094)

## 事業概要

R7.4新規

- 主体  
成田国際空港(株)
- 名称  
全国航空専門学校合同説明会
- 内容  
全国の航空専門学校（9校）を一堂に集め、今後の進路を検討している高校生に対して、各校が直接説明を行う説明会を開催。参加者を対象に、グランドハンドリング等の働く現場を見て、実際のGSE機材に触れられる空港見学ツアーも同時に開催した。

## ○ 導入の背景

将来の航空/空港業界の人材の育成・確保するため、将来の進路を検討している高校生が航空分野に広く関心を持ってもらう機会を増やす必要があり、航空専門学校各校の特色を比較しながら入学を検討するきっかけづくりを行うため。

## ○ 実績（波及効果）

参加者：32名(うち空港見学会：20名)



## 【参考情報】

担当部署・連絡先：成田国際空港株式会社エアライン営業部グランドハンドリンググループ（0476-34-5330）

## 事業概要

- 主体
  - 羽田空港地上支援業務対策WG
- 名称
  - 羽田空港で働こう！就職面接会
- 内容
  - ・事前予約制とし、求職者は応募書類を持参し、企業と面接。企業は後日、採否結果を連絡。
  - ・日時：11月15日、20日
  - ・会場：ハローワーク大森
  - ・参加企業：6社

- 導入の背景
  - ・ハローワークを訪問し、「空港業務の持続的発展に向けたビジョン」、「合同企業説明会」の取組を紹介し雇用対策について意見交換
  - ・ハローワークより空港業務に係る就職面接会の開催について提案を受ける。
- 実績
  - ・面接実数 29名 ・採用数 12名



生まれ！飛行機好き+

### 羽田空港で働こう！ 就職面接会

名額選考なし！  
ハローワークで面接  
できます

当日参加もOK！  
抽選受け付けも  
実施！

日時・  
場所

第1回 令和5年11月15日(水)  
第2回 令和5年11月20日(月)  
各回とも 13:30~16:30  
ハローワーク大森 3階大会議室

参加予定企業

【11月15日・水曜日】  
株式会社 スイスイケイナポ  
株式会社 セブン 羽田支社  
株式会社 全 羽田空港支社

【11月20日・月曜日】  
CKTS株式会社  
ANAスカイビザン エス株式会社  
ALSOK航空警備 株式会社

裏面の「QRコード」で、  
求人のおもしろい内容  
をチェック！

参加申し込み

事前予約(紹介状)が必要です  
ハローワーク大森・職業相談第一部門  
にお電話ください  
(03-5493-8790)

### 【参考情報】

関連URL：<https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/list/oomori.html>

担当部署・連絡先：東京空港事務所 cab\_hnd\_job@gxb.mlit.go.jp

# エアラインとグラハン事業者のマッチング(成田空港)

## 事業概要

### ○ 主体

成田国際空港(株)

### ○ 名称

エアラインとグランドハンドリング事業者のマッチング

### ○ 内容

成田空港内のグランドハンドリング業務を実施する事業者への聞き取りなどを通じて、当該事業者の受入可能な時間帯及び便数について逐次把握をし、NAAがプラットフォームとなりエアラインとグランドハンドリング事業者とのマッチングを実施

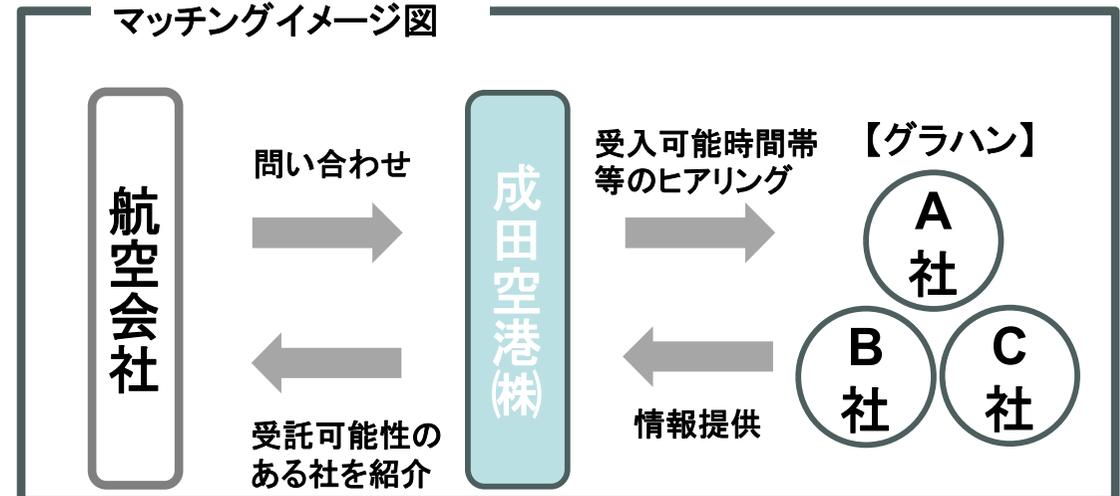
### ○ 導入の背景

国際線の復便等が徐々に進み、我が国経済の起爆剤となりうるインバウンドの本格的な回復に対する期待が高まりつつあるが、結果として主要なグランドハンドリング事業社でエアラインの要望通りの就航に対し調整に時間を要するケースが発生

### ○ 実績 (波及効果)

エアラインの就航の早期化

マッチングイメージ図



#### 【参考情報】

担当部署・連絡先：成田国際空港株式会社 エアライン営業部 グランドハンドリングG

R7.4新規

## 事業概要

- 主体  
福島空港ビル株式会社
- 名称  
福島空港従業員用共同休憩室整備事業  
\* 令和6年度福島空港空港業務支援事業補助金
- 内容  
従業員の待遇改善
- 導入の背景  
グランドハンドリング業務等従事者等の雇用の確保・維持従業員が困難となっており、国際便受入等に影響がでている。  
このため、労働環境を改善し、雇用を確保することを目的に、共同休憩室を整備した。
- 実績（波及効果）
  - ・グランドハンドリング会社（1社）、保安検査会社（1社）が使用
  - ・福利厚生の充実



### 【参考情報】

予算額：約400万円

関連URL：<https://fks-ab.co.jp/>

担当部署・連絡先：福島空港ビル株式会社 総務部総務課 TEL 0247-57-1511

## 福岡空港館内休憩所整備事業(福岡空港)

取組事例: 視点1

## R7.4新規

## 事業概要

- 主体  
福岡国際空港株式会社
- 名称  
福岡空港館内休憩所
- 内容  
国内線の空き諸室を転用し、  
空港全従業員が食事だけでなく  
仮眠やリラックスできる共用休憩  
所を整備  
2024年11月29日供用開始

## ○ 導入の背景

空港全従業員を対象としたESアンケートおよびグラハン事業者を中心にヒアリングを実施、共用休憩室の整備要望が高いことを把握。特に要望が高かったエリアに先行して整備を行うこととした  
※国際線は2025年度に整備予定

## ○ 実績 (波及効果)

- ・供用後のアンケートで満足度は5段階評価で4.5
- ・一日の利用者はのべ200人程度



## 【参考情報】

予算額：約752万円

担当部署・連絡先：福岡国際空港株式会社 経営企画本部 空港連携推進部 空港連携推進課 (Tel)092-623-0617

# 制限区域内の食事環境改善(成田空港)

## 事業概要

- 主体  
成田国際空港株式会社
- 名称  
制限区域内への無人コンビニ店舗の設置
- 内容  
2023年10月24日より、第1旅客ターミナル制限区域内のスタッフ休憩室内に、24時間年中無休の無人コンビニ「ミニストップポケット」を設置した。また、当該店舗の設置に併せて、スタッフ休憩室内のリニューアルも実施した。  
今後、第2旅客ターミナルへの展開も計画している。

- 導入の背景  
主にグランドハンドリング事業者等が活動する制限区域内では、これまで食品を購入できる環境が整備されておらず、限られた休憩時間で旅客エリアまで買いに行くなど、スタッフの負担となっていた。
- 実績（波及効果）  
制限区域内の食事環境を改善



リニューアル前



リニューアル後

### 【参考情報】

関連URL：<https://mspocket.ministop-fc.com/>（ミニストップポケットHP）

担当部署・連絡先：成田国際空港株式会社 CS・ES推進部 ES推進グループ TEL 0476-34-5094

## 事業概要

### ○ 主体

東京国際空港ターミナル株式会社

中部国際空港株式会社

### ○ 名称

制限区域内従業員用休憩室の設置

### ○ 内容

従業員の待遇改善



羽田空港



中部国際空港

### ○ 導入の背景

従前、制限区域内において、グランドハンドリングスタッフが休憩/食事可能なスペースがなく、制限区域内における職場環境向上を目的として、休憩室を整備した。

### ○ 実績 (波及効果)

福利厚生 の 充実 (利用者数集計中)

- ⇒ 地上職員の定着率向上
- ⇒ ALへの安定的なサービス提供
- ⇒ 定時運航率維持/向上
- ⇒ 空港の価値向上

#### 【参考情報】

予算額：約100万 ※同居室内環境の更なる向上のため、次年度以降も追加整備予定

関連URL：<https://www.tiat.co.jp/>

担当部署・連絡先：東京国際空港ターミナル株式会社 営業部 03-6428-5951

## R7.4新規

## 事業概要

- 主体  
福岡国際空港株式会社
- 名称  
東側ランプ休憩所
- 内容  
オープンスポット（16番）付近に暑さ・寒さを凌げる場所、避雷所としてグラハン従事者が利用できる休憩所を整備  
2025年1月24日供用開始

- 導入の背景  
空港全従業員を対象としたESアンケートおよびグラハン事業者を中心にヒアリングを実施、職場環境の改善要望（共用休憩室の整備等）が高いことを把握。特にオープンスポットでのグラハン業務が、昨今の温暖化や異常気象により職場環境が悪化していることを把握、空港会社として整備するに至った
- 実績（波及効果）
  - ・供用後のアンケートで満足度は5段階評価で4.3
  - ・一日の利用者はのべ100人程度



△外観



△内観



△AED・ヘルメットラック

## 【参考情報】

予算額：約1400万円（うち補助金利用対象額は約1230万円）

担当部署・連絡先：福岡国際空港株式会社 経営企画本部 空港連携推進部 空港連携推進課 (Tel)092-623-0617

# 地域と連携した映画による魅力発信(成田空港)

## 事業概要

### ○ 主体

製作：成田空港地域映画製作委員会  
吉本興業株式会社

### ○ 名称

成田空港地域短編映画「空の港のありがとう」

### ○ 内容

- ・地元の経済界が制作費を全額負担
- ・成田空港合同企業説明会で初公開
- ・空港職員、市民等への上映会後、沖縄国際映画祭に出品、5月に一般公開を行う。

### ○ 導入の背景

- ・コロナ禍による深刻な人手不足の補完、魅力再発信のため、空港地上業務従事者をメインに据えた映画制作を企画。
- ・「空港地上業務は地元経済を支える重要な産業」ということを再認識し、空港地域に住み、空港で働くことの意義を感じ取ってもらうことを目的とした。

### ○ 実績（波及効果）

- ・製作開始会見、撮影時にメディア報道あり。
- ・合同企業説明会時では、学生からの高評価
- ・地元放送局と連携して、撮影に密着した番組も制作し、映画に合わせて放映することで、グラハン問題の重要性を発信する「きっかけ」となっている。
- ・今後は、グラハン問題の普及啓発のコンテンツとしての活用を働きかけていく。



【参考情報】担当部署・連絡先：成田国際空港株式会社 経営計画部 戦略企画室 0476-34-4771

映画予告編：<https://youtu.be/xhrhaD-2wG8?si=8mALw5DK7YaMknT3>

## 事業概要

### ○ 主体

成田国際空港 (株)

参画 (JAL、ANA、セノン、空港ターミナルサービス)

### ○ 名称

eスポーツを活用した空港内従業員の交流促進によるグラハン等人材の確保

### ○ 内容

・企業の垣根を越えて抽選でチームを結成、トーナメント方式で、サッカーゲームを実施。

・外国人社員も含む各社の約30人の若手社員が選手として参加し、イベント全体では約200名が会場に訪れた。



### ○ 導入の背景

①職場内の円滑なチームワーク造成

②言語障壁を取り払った一体感の造成

③若手社員の職場への愛着感造成による離職防止を目的に、若手や外国人も短時間で一体感醸成できるeスポーツの活用とその効果について実証実験として開催した。

### ○ 実績 (波及効果)

・全国放送を含む各種メディアで報じられ職員のニーズに沿った新しい発想が離職防止につながることを認識するきっかけとなった。

・①参加企業拡大、②日常からの活動促進への仕掛けづくり、③同様の悩みを持つアジアの国際空港と交流戦等の新たな形での実現、に向け現在調整中。

### 【参考情報】

[https://www.naa.jp/jp/docs/20231106\\_esportscup.pdf](https://www.naa.jp/jp/docs/20231106_esportscup.pdf)

担当部署・連絡先：成田国際空港株式会社経営計画部 東京戦略企画室 (03-3216-6670)

### 事業概要

#### ○ 主体

高松空港株式会社

#### ○ 名称

高松空港合同採用ホームページおよび  
空港のお仕事紹介パンフレットの製作

#### ○ 内容

##### 1. 高松空港合同採用ホームページ制作

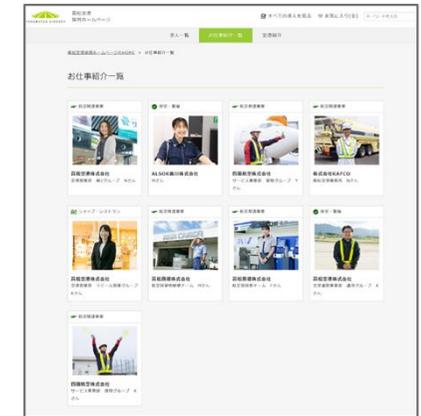
- ・空港内事業者の求人情報を掲載し、募集まで行えるプラットフォームとして、【高松空港合同採用ホームページ】を2025年1月28日に立上げ、運用を開始。

##### 2. 高松空港おしごと図鑑制作

- ・中長期の取組として、若い世代が航空関連の職種に興味を持つきっかけづくりとなるよう、空港のお仕事を紹介する【高松空港おしごと図鑑】を10,000部 製作し、香川県の高校、高等専門学校 43校に約8,200部を配布。

#### ○ 導入の背景

国際線の増便・新規就航ニーズが高まってきており、空港内事業の人手不足が続いている。空港運営会社として空港内の人材確保を強化・推進するため本事業を実施。



#### 【参考情報】

予算額：3百万円

関連URL：<https://www.recruit-takamatsu-airport.com/> (合同採用サイト)

担当部署・連絡先： 空港営業部 第1グループ TEL:087-814-3657

### 事業概要

- 主体  
北海道エアポート株式会社
- 名称  
GSE車両 (デアイシングカー) のレンタル
- 内容
  - ・ レンタルGSE車両 (デアイシングカー) を活用した外航需要への対応 (デアイシングカー不足起因による外航受託不可の回避)
  - ・ 空港会社が主体的にその運用管理を行うことによる、将来を見据えたGSE共有・共用化に資するスキーム検証
- 導入の背景
  - ・ 昨今のインバウンド需要が高まる中、GSE車両不足による外航受託が滞るおそれを回避するため
  - ・ 冬期の新千歳空港において必須かつ高稼働のGSE車両のため
- 実績 (波及効果)
  - ・ レンタル利用26回 (2月末時点)



#### 【参考情報】

予算額：2,000万円/24Wシーズン

関連URL：<https://www.hokkaido-airports.co.jp/> (北海道エアポートホームページ)

担当部署・連絡先：北海道エアポート(株) 空港業務推進室 Mail：[7ap-ope-mgmt-ctsa@hokkaido-airports.co.jp](mailto:7ap-ope-mgmt-ctsa@hokkaido-airports.co.jp)

## 事業概要

- 主体  
福岡国際空港株式会社
- 名称  
国内線におけるGSE共用オンスタンドスキーム  
本運用化
- 内容  
国内線において実施していたGSE共用オンスタンド  
トライアルを10/29より本運用化に移行予定。  
(ANA⇔JALグループから先行して実施)  
本運用化に際して安全管理規程を改定予定。

## ○ 導入の背景

将来的なGSE置場不足への懸念と航空局主催の資機材WGにて共用の推進方針が示されたことを契機にトライアルを実施トライアルにてその効果が確認されたため本運用化に移行することとした。

## ○ 実績(波及効果)

オンスタンド配置により各車両の移動距離が削減し、環境面、安全面向上に寄与。また参画グラハン事業者アンケートを実施した結果、移動距離削減による生産性向上効果等好評を得られた。



(共用としたGSE車両)



(他社機材を用いたハンドリング)

## 【参考情報】

関連URL: <https://www.mlit.go.jp/koku/content/001511707.pdf>

担当部署・連絡先: 福岡国際空港(株) 経営企画本部 経営企画部 増設滑走路供用準備課 永田 mail:yuki-nagata@fukuoka-airport.co.jp

TEL:092-623-0610

## 事業概要

### ○ 主体

中部国際空港株式会社

### ○ 名称

GSEの共用化

### ○ 内容

ターミナル2にて共用で使用するための  
ステップ車・PBL車を空港管理者が導入

### ○ 導入の背景

ターミナル2は条項設備が必要な構造であり、  
ターミナル2 開業時に空港管理者側で導入

### ○ 実績

ターミナル2の事業者（5社）により使用



ステップ車



PBL車

#### 【参考情報】

担当部署・連絡先：中部国際空港(株) 飛行場運用G TEL:0569-38-7555

# 空港保安検査におけるAI技術（南紀白浜空港）

## 事業概要

### ○ 主体

(株)南紀白浜エアポート・日本航空(株)・  
(株)日立製作所・(株)セノン

### ○ 名称

保安検査を支援する人工知能(AI)技術の実  
用化に向けた実証実験拡大

### ○ 内容

- ・手荷物X線検査において、AIによる危険物の自動判定を実施。検査員の目視とAI二重確認により、保安検査員の負荷軽減とともに検査精度を向上を図る。
- ・新たな危険物情報や熟練検査員のノウハウのAI学習により、継続的に精度を向上、保安検査業務の更なる効率化を実現を目指す。

### ○ 導入の背景

- ・保安検査における人材・確保は容易ではなく、育成には豊富な経験と長い育成時間を要するという課題
- ・危険物の見逃しが許されないなど、検査員にかかる負荷が極めて高く、その軽減への課題

### ○ 実績

R3.8：南紀白浜空港に機器設置。日立製作所が有するAI技術を基に学習を実施、精度向上を図る

R4.3：日本航空が参画。日々更新される新たな危険物情報やエアラインが有するノウハウをAIが吸収

R5.8：セノンが参画。検査員目線でのユーザビリティを向上、現場で使用し易いシステムに改修



図 持込禁止物の自動検知イメージ

#### 【参考情報】

関連URL：[http://shirahama-airport.jp/application/files/9716/9095/0988/20230802\\_AI\\_final.pdf](http://shirahama-airport.jp/application/files/9716/9095/0988/20230802_AI_final.pdf)

担当部署・連絡先：株式会社南紀白浜エアポート 担当：池田・河野

電話：(0739)43-0095 E-mail：info@nsap.co.jp

R7.4新規

取組事例:視点4

## 事業概要

- 主体
  - ・富士山静岡空港(株) ※空港運営会社
  - ・(株)エスエーエス ※ハンドリング会社
- 名称
  - リモコン式電動航空機牽引機材の導入  
(GSE車両の共用化推進、省力化推進)
- 内容
  - 受入環境整備促進事業補助金を活用し、リモコン式電動航空機牽引機材を富士山静岡会社(株)にて購入・所有し、(株)エスエーエスに賃貸することで導入ハードルを下げ機動的に省力化を推進する。
- 導入の背景
  - ・ランブ人材の不足および採用難航
  - ・受入環境整備促進事業補助金の公募
- 実績(波及効果)
  - ・ランブ人材の省力化(誘導作業で最大マイナス2名/便)
  - ※入荷待ちの為、あくまで現時点での試算



mototok社ホームページより引用

### 【参考情報】

関連URL: <https://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/>

担当部署・連絡先: 富士山静岡空港(株) 航空営業ユニット 0548-29-2004

## 事業概要

### ○ 主体

高松空港 (株)

### ○ 名称

高松空港国際航空便受入機能強化支援事業

### ○ 内容

グランドハンドリング事業者に対して500万円を上限(1回限り)として、空港人材の教育、空港間での応援・支援、他空港での教育受講に要する経費を支援

### ○ 導入背景

高松空港国際線の早期運航再開には、コロナ禍の影響で減少した要員の確保が必須であったが、グランドハンドリング事業者においては国際線の運航再開が見通せない中で要員確保に係る経費負担が難しい状況にあったため

### ○ 実績(波及効果)

新規人材確保により国際線受入に係る要員体制を確保でき、地方空港において最初の国際線の運航再開が可能となった

#### 【参考情報】

予算額: 1,000万円

関連URL: なし

担当部署・連絡先: 高松空港(株) 空港営業部 営業第1グループ(眞鍋 090-5710-0209)

# 3. 自治体

R7.4新規

取組事例: 視点1・6

## 事業概要

- 主体  
函館市
- 名称  
「2025函館空港お仕事フェスタ」
- 内容  
高校生、短・大学生、就職・転職を考えている一般の方を対象に、航空業界の紹介等を行うほか、職場見学会を実施



- 導入の背景  
函館空港においても、グランドハンドリングに係る人材不足等が潜在化していることから、航空業界の魅力を発信し、安定的な人材の確保、人手不足解消を図る。
- 実績（波及効果）  
紹介業務：5業務  
参加企業：6社  
参加者数：説明会延べ110名(見学会参加者含む)  
見学会延べ86名

### 【参考情報】

予算額：583千円

担当部署・連絡先：函館市港湾空港部港湾空港振興課 0138-21-3439

## 事業概要

- 主体
  - 沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課
- 名称
  - 沖縄観光 こどもみらい
  - お仕事体験イベント2025
- 内容
  - 観光業に関する企業の業務を体験
  - (ホテル、空港、航空など)

- 参加の背景
  - 地元の方々に鈴与エアポートサービス（株）を知ってもらう機会にするための広報的な側面と、将来を担う子供たちに空港の仕事について知ってもらい、航空業界に興味を持ってもらうことで、将来の職業選択の視野を広げてもらう目的で地域貢献活動の側面があるため参加することとした

- 実績（波及効果）
  - 2日間で合計240名程の小学生とその保護者が来場した。
  - お仕事体験イベントには、2日間で40名程の小学生が参加したため、幅広いアピールが行えた。



【参考情報】  
活動報告事業者：鈴与エアポートサービス株式会社

## 事業概要

### ○ 主体

松山空港利用促進協議会

### ○ 名称

地上支援業務外国人材活用推進事業  
(グランドハンドリング業務における外国人材  
受入れに向けた取組み)

### ○ 内容

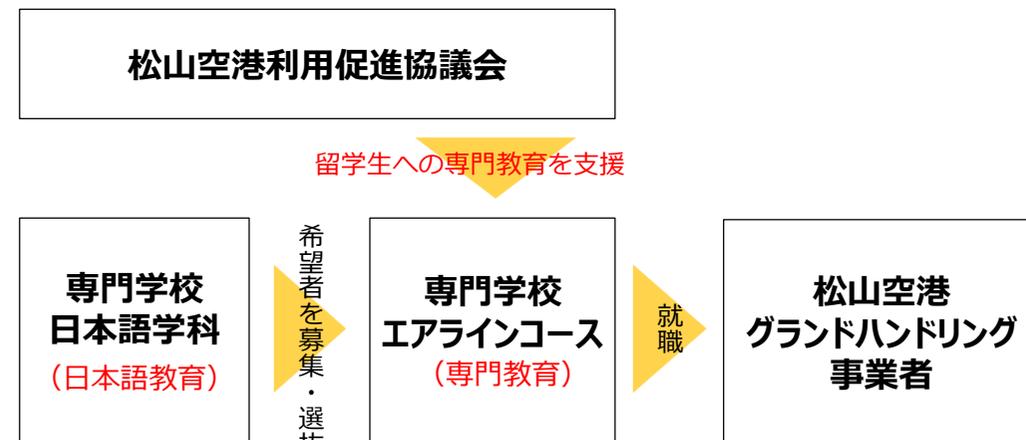
グランドハンドリング事業者(2社)、県内教育  
機関、松山空港利用促進協議会が連携し、  
高度な日本語能力を身につけた外国人留学生に  
専門教育を実施し、グランドハンドリング業務に  
おける外国人材の受け入れにつなげる。

- ・ 令和7年度 : 教育機関の体制整備
- ・ 令和8年度~ : 外国人留学生への専門教育
- ・ 令和9年度~ : グラハン事業者での就労開始

### ○ 導入の背景

若年者人口の減少が進む中、中長期的な  
人材の安定確保につなげるため、産学官が  
連携し、外国人材の受け入れに向けた取組みを  
進めるもの。

### ○ 事業のスキーム(案)



#### 【参考情報】

予算額: 令和7年度 4,814千円(松山空港利用促進協議会事業費)

担当部署・連絡先: 松山空港利用促進協議会事務局(愛媛県航空政策室) TEL 089-912-2313

## 事業概要

### ○ 主体

新潟空港整備推進協議会

### ○ 名称

新潟空港地上業務体制確保支援事業

### ○ 内容

新潟空港における国際線の運航再開や新規路線就航に対応するため、新潟空港の地上業務体制の確保に向けた取組を支援する

補助対象者：地上業務に従事する事業者

対象経費：人材確保、免許・資格取得、教育派遣、他空港等からの応援経費等

補助率：1/2～

### ○ 導入の背景

国際線の運航再開や新規路線就航の実現に向けて、地上業務の人員体制を確保するため



#### 【参考情報】

予算額：令和5年度 24,250千円（補正予算）

関連URL：<https://www.niigata-airport.gr.jp/>（新潟空港トップページ）

【担当部署・連絡先】新潟県交通政策局空港課 [ngt170040@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt170040@pref.niigata.lg.jp) TEL:025-280-5865

## 事業概要

### ○ 主体

佐賀県

### ○ 名称

- ①佐賀空港給油体制強化事業費補助金
- ②空港の担い手確保支援事業

### ○ 内容

- ・ 給油事業者の人員体制の拡大のための事業経費への補助
- ・ グランドハンドリング、保安検査等事業者の人材確保のための研修経費への補助



### ○ 導入の背景

新規路線就航や増便の実現に向けて、航空機への給油作業等を行う人員体制の拡大や、保安検査等事業者の離職者増加による人員不足の解消に向けた支援を実施

### ○ 実績 (波及効果)

航空会社が希望する時間帯に、新規路線就航や増便が行えるような給油体制を構築することができている

### ○ 他の支援制度との連携

観光セクションが実施するインバウンド需要確保策と連携して取り組み、県内観光事業者の支援を図る

#### 【参考情報】

予算額：令和6年度 ①6,442千円 ②60,113千円 (内数)

関連URL：<https://www.pref.saga.lg.jp/airport/default.html> (九州佐賀国際空港トップページ)

担当部署・連絡先：佐賀県地域交流部 空港課 [kuukou@pref.saga.lg.jp](mailto:kuukou@pref.saga.lg.jp) TEL：0952-25-7104

## 事業概要

## ○ 主体

鹿兒島空港国際化促進協議会

## ○ 名称

鹿兒島空港国際定期路線新規開設・増便特別支援事業補助金（グランドハンドリング人材確保特別支援）

## ○ 内容

鹿兒島空港の国際定期路線の再開を促進するため、グランドハンドリング事業者が地上支援の円滑な実施のため、他空港のグランドハンドリング事業者が派遣する人材を受入れる際に要する経費の一部を支援

## ○ 導入の背景

鹿兒島空港におけるグランドハンドリングの人員不足を一時的に解消し、国際線を再開させるためには、他空港から人材を確保する必要があったが、グランドハンドリング事業者にとって大きな費用負担となっていた。

## ○ 実績

コロナの影響で運休していた国際線定期路線（ソウル線、台北線、上海線、香港）の全線再開



## 【参考情報】

予算額：13,226千円

関連URL：なし

担当部署・連絡先：鹿兒島空港国際化促進協議会事務局（鹿兒島県総合政策部交通政策課） mail : koukuu@pref.kagoshima.lg.jp

TEL : 099-286-2455

## 事業概要

### ○ 主体

鹿児島県

### ○ 名称

地域公共交通等人材確保補助金

### ○ 内容

地域公共交通の担い手の確保を図るため、グラハン業務・空港警備業務等における人材確保に対する支援等を行い、地域公共交通等の維持・確保を行うもの。

対象 : グラントハンドリング事業者  
 空港業務に携わる事業者  
 ※バス事業者、航路事業者も対象

補助率 : 限度額までは、県単独  
 採用活動 : 10/10 補助  
 資格取得 : 1/4 補助

### ○ 導入の背景

新型コロナウイルス感染症の影響により、鹿児島空港におけるグラントハンドリング業務や空港警備業務に従事する人員が大きく減少し、需要回復後、すぐに受入体制を整えることが困難であると予測されたため。



#### 【参考情報】

予算額 : R6当初予算 1,540千円

【担当部署・連絡先】 鹿児島県総合政策部交通政策課 mail : koukuu@pref.kagoshima.lg.jp TEL : 099-286-2455

## 事業概要

- 主体  
沖縄県
- 名称  
那覇空港地上業務省人化等支援事業
- 内容
  - ・ グランドハンドリング業務および警備業務の省人・省力化に資する先端機器導入を支援
  - ・ 公共交通機関の案内板（デジタルサイネージ）等の導入を支援
  - ・ 構内道路の渋滞解消に資する取組を支援



## ○ 導入の背景

グランドハンドリング業務や警備業務の人材不足を補うために先端機器導入による省人・省力化を目指す。

また、構内道路の慢性的な渋滞により、空港利便性が著しく低下していたことから、公共交通機関の利用促進等で渋滞緩和を図る。

## ○ 実績（波及効果）

- ・ ベルトローダー延長装置（RTT）の導入  
→ グラハン業務の省人・省力化
- ・ 防犯カメラの増設  
→ 警備業務の省力化
- ・ 構内道路における長時間駐車およびレンタカー受渡し違反の注意喚起を流すスピーカーを設置  
→ 構内道路の渋滞解消、警備業務の省人化
- ・ 公共交通案内のデジタルサイネージ等を導入  
→ 公共交通の利用促進、総合案内の省人化

### 【参考情報】

予算額：238,500千円

担当部署・連絡先：沖縄県交通政策課 TEL:098-866-2045

## 事業概要

### ○ 主体

沖縄県

### ○ 名称

- ・ 那覇空港保安検査場緊急対策事業
- ・ 沖縄県管理空港保安検査場緊急対策事業

### ○ 内容

那覇空港及び県管理空港の保安事業を行う事業者等に対して、応援要員渡航費の支援、求人広報活動や就職説明会の開催、資格取得の支援を実施

### ○ 導入の背景

沖縄管内空港においては、コロナ禍の影響で減少した保安検査要員の確保が必須であり、夏頃から空港利用者のピークシーズンを迎えるにあたり、国際線の早期復便等に向けた受入体制の確保が必要な状況であったため

#### 【参考情報】

予算額：（那覇空港）5,026千円  
（県管理空港）7,320千円

担当部署・連絡先：（那覇空港） 沖縄県企画部交通政策課 TEL 098-866-2045  
（県管理空港） 沖縄県土木建築部空港課 TEL 098-866-2400

## 4. 関係業界団体

## R7.4新規

### 事業概要

- 主体
  - ・(一社)空港グランドハンドリング協会 (業界団体)
- 名称
  - ・短大/大学における授業及び職業教育等の実施
- 内容
  - 導入の背景
    - ・空港業務の社会的意義等に関する情報発信
    - ・業界の認知度向上、業界を目指す若者の裾野拡大
  - 実績 (波及効果)
    - ・授業を通じ約500名の学生へ業界について説明
    - ・就職活動を控えた学生の業界志望のきっかけ創出

賛助会員である学校法人と連携し、短大/大学のビジネス科目授業におけるグラハン業務の紹介説明、学生向け空港見学会及び現役社員との意見交換会等を実施。またこれらの活動を学内広報誌や入学案内パンフレット等でも紹介し、業界の認知度向上と、業界を目指す若者の裾野拡大を図った。

埼玉学園大・川口短大の授業と空港見学会の様子


 川口短期大学  
入学パンフレット


敬愛大の授業の様子



### 【参考情報】

予算額：－  
 関連URL：一般社団法人 空港グランドハンドリング協会ホームページ (<https://agha.jp/>)  
 担当部署・連絡先：一般社団法人 空港グランドハンドリング協会 事務局 奥村 (okumura@agha.jp) ・川原 (kawahara@agha.jp)

R7.4新規

取組事例: 視点1・6

## 事業概要

- 主体
  - ・(一社)空港グランドハンドリング協会 (業界団体)
- 名称
  - ・地元高校生と保護者を対象とした空港見学会開催
- 内容

- 導入の背景
  - ・空港業務の社会的意義等に関する情報発信
  - ・業界の認知度向上、業界を目指す若者の裾野拡大
- 実績 (波及効果)
  - ・保護者参加型のイベントとしては協会内初の試み
  - ・地元メディア放映による業界認知度の向上

新千歳空港の会員7社連携のもと、北海道エアポート(株)と共催にて、地元高校生と保護者を対象とした空港見学会及び現役スタッフとの意見交換会を開催。60名が参加し、高校生及び保護者の双方に、業界の実情や詳細を「現場」で知っていただく機会を創出するとともに、地元メディア等にもイベントの様子を放映いただいた。

イベント周知ポスター



空港見学会



現役スタッフとの意見交換会



メディア取材の様子



### 【参考情報】

予算額: 約20万円 (広告・保険費用)

関連URL: 一般社団法人 空港グランドハンドリング協会ホームページ (<https://agha.jp/>)

担当部署・連絡先: 一般社団法人 空港グランドハンドリング協会 事務局 奥村 (okumura@agha.jp) ・川原 (kawahara@agha.jp)

## 事業概要

- 主体
  - ・(一社)空港グランドハンドリング協会 (業界団体)
- 名称
  - ・産業内労使懇談会の開催
- 導入の背景
  - ・労使間の対話の推進
- 実績 (波及効果)
  - ・第1回: 2024年1月開催
  - ・第2回: 2025年1月開催
  - ・労使間での取り組み方針や考え方について意見交換
  - ・会員事業者におけるオンライン視聴

## ○ 内容

航空連合との産業内労使懇談会を開催。「処遇改善」「カスタマーハラスメント対策」「安全対策」等をテーマとして、グランドハンドリング業界における産業労使関係の構築・強化と、魅力ある業界づくりに向け、労使双方の取り組み方針や考え方に関する意見交換を実施。会員事業者にもオンラインでの視聴を促し、労使間対話の重要性について考えていただく機会を提供。

第1回・第2回 産業内労使懇談会の様子



## 【参考情報】

予算額: -

関連URL: 一般社団法人 空港グランドハンドリング協会ホームページ (<https://agha.jp/>)

担当部署・連絡先: 一般社団法人 空港グランドハンドリング協会 事務局 奥村 (okumura@agha.jp) ・川原 (kawahara@agha.jp)

### 事業概要

- 主体
  - ・(一社)空港グランドハンドリング協会 (業界団体)
- 名称
  - ・カスタマーハラスメント対策ガイドライン作成委員会設置
  - ・ガイドライン策定に向けた実態調査実施と結果公表
  - ・カスタマーハラスメント対策ガイドライン策定
- 導入の背景
  - ・カスタマーハラスメント対策の推進
- 実績 (波及効果)
  - ・約14,700件のカスハラ実態データの収集
  - ・業界共通のガイドラインに基づくカスハラ対策推進
  - ・業界のカスハラ実態と指針公表による世論喚起
  - ・従業員の心理的安全性向上による離職抑制の期待

### ○ 内容

会員事業者の有志メンバーと日本カスタマーハラスメント対応協会が参加する専門委員会を設置し、空港現場 + 専門家の視点と知見を併せ持った「カスタマーハラスメント対策ガイドライン」を策定。ガイドラインの内容は現場実態に即したものとすべく、改めて「カスハラ実態調査」を実施し、約14,700件にのぼる回答データを収集し活用。併せて当該結果は世論喚起のために対外公表も実施。

専門委員会の様子 (左上) ・調査結果報告書 (左下) ・カスハラ対策ガイドライン (右)



### 【参考情報】

予算額：非公開

関連URL：一般社団法人 空港グランドハンドリング協会ホームページ (<https://agha.jp/>)

担当部署・連絡先：一般社団法人 空港グランドハンドリング協会 事務局 奥村 (okumura@agha.jp) ・川原 (kawahara@agha.jp)

## 事業概要

- 主体
  - ・(一社)空港グランドハンドリング協会 (業界団体)
- 名称
  - ・外国人雇用に関する調査の実施
  - ・外国人材活用に関する研修会開催
  - ・外国人材雇用促進委員会の設置
- 導入の背景
  - ・業界における外国人材活用の促進
  - ・特定技能制度の継続的なフォローアップ及び活用に向けた取組の推進
- 実績 (波及効果)
  - ・外国人材活用状況と課題について把握
  - ・約170名の研修会参加 (WEB含む)

## ○ 内容

外国人材雇用に関する調査を実施し、業界内の外国人材活用状況と課題について把握。活用にあたっての各種課題、及び基礎知識とハウトウを学ぶため、外国人材雇用実績のある会員事業者や、外国人材雇用を専門とする賛助会員の登壇による研修会を開催し理解促進を図った。また将来的な特定技能制度等の制度内容拡充や活用促進に向けた取り組みを強化するため、外国人雇用促進委員会を設置。

外国人材活用に関する研修会の様子



### 【参考情報】

予算額：－  
関連URL：一般社団法人 空港グランドハンドリング協会ホームページ (<https://agha.jp/>)  
担当部署・連絡先：一般社団法人 空港グランドハンドリング協会 事務局 奥村 (okumura@agha.jp) ・川原 (kawahara@agha.jp)

### 事業概要

- 主体
  - ・(一社)空港グランドハンドリング協会 (業界団体)
- 名称
  - ・労働条件調査の実施
  - ・女性活躍推進に向けた実態調査の実施
- 導入の背景
  - ・空港業務に関する基礎データ収集
  - ・男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進
- 実績 (波及効果)
  - ・業界の指標となる各種データの収集

### ○ 内容

グランドハンドリング業界における、他産業との労働条件比較、労務費の適切な価格転嫁に向けた現状把握を目的とし、第三者機関管理のもと労働条件調査を実施。

また業界において、男女ともに安心して長く働き続けられる職場環境等を整備する観点から、女性活躍に関する会員事業者の実態と取り組み状況を把握すべく、女性活躍推進に向けた実態調査を実施。当該調査の結果を踏まえ、協会としての女性活躍推進アクションプラン作成に着手する予定。



### 【参考情報】

予算額：非公開

関連URL：一般社団法人 空港グランドハンドリング協会ホームページ (<https://agha.jp/>)

担当部署・連絡先：一般社団法人 空港グランドハンドリング協会 事務局 奥村 (okumura@agha.jp) ・川原 (kawahara@agha.jp)

### 事業概要

- 主体  
公益社団法人 日本航空技術協会
- 名称  
特定技能1号評価試験
- 内容  
2019年より、特定技能評価試験の試験実施機関として、国内および海外で試験を実施し、2024年度末までの受験者総数は約6千名に達している。  
地方における制度活用を促進する観点から、国内の実施地を従来の東京・大阪に加え、福岡・名古屋にも拡大した。

福岡：2024.2（初回）～  
名古屋：2025.2（初回）～

- 導入の背景  
外国人の採用企業が、首都圏に集中しており、地方への拡大が必要と考えられた。
- 実績（波及効果）  
制度開始以降、新型コロナウイルスの影響により受験者数は少なかったが、水際対策の緩和に加え、試験実施地の拡大により、受験者は増加している。  
拡大した実施地の試験を合格した者が、地方の企業に採用された実績もあった。



## 事業概要

- 主体  
公益社団法人 日本航空技術協会
- 名称  
外国人材活用検討会 (2024.9)
- 内容  
特定技能評価試験に合格した外国人材がその後どのように活躍しているか、企業がどのような形態で雇用し、どのような作業に従事させているか、などを、賛助会員の実例(見学・座談会等)を通じて、今後グラハン業界における外国人材の活用に対する可能性について検討する機会を設けた。
- 導入の背景  
特定技能人材を活用予定、活用中の企業に対する情報提供の必要性
- 実績(波及効果)  
参加企業からは好評であったものの、地方企業の参加が実現しなかった。  
今後も、継続して実施していきたい。



【参考情報【関連URL】 <https://www.jaea.or.jp>

【担当部署・連絡先】 日本航空技術協会 : 03-3747-7600

# SNSを活用した魅力発信(航空連合)

## 事業概要

- 主体  
航空連合
- 名称  
空港裏方お仕事図鑑  
特設サイト「だから、この仕事が好き」
- 内容  
仕事のやりがいや実態をリアルに描き、空港で働くリアルとその魅力を広く届けべく、記者会見やSNS等を利用し広報活動を実施した。  
社員インタビューや動画、著名な作家による漫画等を発信し、子どもから大人までの幅広い層に対して航空関連産業で働く魅力を発信し、人材の確保につなげる。



- 導入の背景
  - ・ 人材確保に向けて空港で働く魅力の周知
  - ・ 航空関連産業で働く魅力の発信
- 実績 (波及効果)  
取り組みを契機に入社した社員も複数



### 【参考情報】

関連URL : <https://hataraku.jfaiu.gr.jp/> <https://hataraku.jfaiu.gr.jp/> <https://hataraku.jfaiu.gr.jp/shigotosuki/>  
 担当部署・連絡先 : 航空連合 本部 03-5708-7161

## 事業概要

- 主体  
航空連合
- 名称  
航空関連産業の魅力を伝えるポスターの作成・掲出
- 内容  
航空関連産業の様々な職場で働く組合員と、一人ひとりの仕事への思いやこだわり・やりがいを掲載することを通じて、産業の魅力を広く発信
- 導入の背景  
多くの職場で課題となっている人材確保に向けて、コロナ禍で毀損した航空関連産業のイメージを好転させ、働く魅力を可視化し、わかりやすく伝える必要性
- 実績  
東京モルレル 新整備場駅、および京成線空港第2ビル駅構内に掲出 (いずれも2024年8月上~下旬)

### 【参考情報】

関連URL: <https://www.jfaiu.gr.jp/>

担当部署・連絡先: 航空連合事務局 / 03-5708-7161



## 事業概要

- 主体
  - 航空連合
- 名称
  - 適正取引ガイドラインの策定・公表
- 内容
  - とりわけグランドハンドリング業界における企業間取引について、契約内容と料金のみならず、働き方や職場の環境改善などの観点も含めて独自のチェックリストを作成し、適正なものとなっているかについて、労働組合の有無に関わらず、労使双方で点検
- 導入の背景
  - ✓ 業界内に存在する多重の受委託構造に対して、国・事業者、また労働組合自身も取引慣行に対する課題認識に不足
  - ✓ 急務の課題である業界内の安全・品質の確保・向上や労働条件改善には、適正取引の推進を軸に、安心して働く環境の整備が必要不可欠
- 実績
  - ✓ 航空連合ホームページに掲載・SNSで発信（2025年2月）
  - ✓ 複数の加盟組合で会社側に本ガイドラインを用いた自社の取引状況の点検等を要求



### 【参考情報】

関連URL: <https://www.jfaiu.gr.jp/> 担当部署・連絡先: 航空連合事務局 / 03-5708-7161